

令和5年度いわて芸文研修会開催要項

1 研修会開催の目的

当協会の文化芸術活動に係る課題解決のために、岩手県内外の文化芸術団体の先進事例の情報提供や意見交換、文化芸術団体間の交流などによる研修会を開催し、文化芸術団体の活動の活性化を促進し、岩手県内の文化芸術活動の振興を図る。

2 研修会のテーマ

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等について」

3 研修の内容

- (1) 令和4年12月にスポーツ庁及び文化庁が策定した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動動在り方等に関する総合的なガイドライン」に基づき、県においては、「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」が検討されている。
- (2) 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方については、地域文化の振興の観点から、当協会の事業活動にとっても、喫緊の重要課題である。
- (3) 上記方針の情報を共有しつつ、先進事例を参考にしながら、文化芸術団体の活動の活性化を促進し、岩手県内の文化芸術活動の振興を図る。

4 主催

一般社団法人岩手県芸術文化協会

5 後援(依頼予定)

岩手県、公益財団法人岩手県文化振興事業団

6 開催日時及び会場

- (1) 開催日時 令和6年2月15日(木) 13時～15時(予定)
- (2) 会場 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)4階第2会議室
オンライン(ズーム会議システム)での出席も可能とする。

7 出席者(事前に出席申し込みが必要)

- (1) 岩手県芸術文化協会の会員
- (2) 岩手県内市町村文化芸術担当者
- (3) 岩手県文化振興課職員
- (4) その他、文化芸術活動に関心があり参加を希望する者

8 出席方法

会場への出席のほか、希望者はオンライン(ZOOM会議システム)での出席も可能とする。

9 研修内容（予定）

1 開会・挨拶

2 研修内容

(1) 説明

「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」

【説明者 岩手県教育委員会事務局保健体育課】

(2) 説明

「岩手県の文化芸術における新たな地域クラブ活動に向けた取り組み状況について」

【説明者 岩手県文化スポーツ部文化振興課】

(3) 事例紹介

「福島県郡山市の『合唱塾』の取り組みについて」

【講師 福島県合唱連盟副理事長（郡山市立郡山第一中学校教諭）小針智意子氏】

(4) その他

10 出席申し込み

(1) 出席希望者は、令和6年月2月5（月）までに、申込書により下記あてに報告願います。

（FAX、メール、郵送、電話など）

(2) 定員等

50名（先着申し込み順、無料。）

(参考)

福島県郡山市の合唱塾について

- 学校の部活動という枠にとらわれずに合唱の技術や表現力を磨く場として、福島県合唱連盟県南支部が企画。
学校の枠を超えて子どもたちに歌うことの楽しさを広めようという全国的にも珍しい取り組み。
- 2019年に開講したが、翌年は新型コロナの感染拡大で中止になった。
- 2023年、3年ぶりの再開には、郡山市や近隣の学校で合唱部に所属する児童生徒たちのほか、合唱部に入っていない小中高生や一般合唱団の団員、学校で合唱を指導する教職員も集まった。
- 合唱塾を再開する理由は、長引くコロナ禍でみんなで歌う機会が減り、合唱を志す子どもたちが少なくなっているという現実、合唱に携わる関係者の間には、このままでは合唱界が衰退するとの危機感があること、さらに、公立中学校の部活動の地域移行という初めての試みも迫り、どう対応するかが課題となっていることなどによる。
- 指導者は、全日本合唱コンクール全国大会の中学校部門混声の部で最高を受賞された郡山市立郡山第一中学校の小針智意子教諭や中学校部門同声の部で最高賞を受賞された同郡山第七中学校の安藤希理子教諭、高校部門 B グループ 2 位を受賞された郡山高の佐藤朋子教諭ら、全国トップレベルの合唱部を指導する先生など。